



報道関係各位

2017年7月24日  
AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

### 【イベント報告】

## 神奈川県交通事故死亡者数3年連続減少を目指すための交通安全啓発イベント 「AIG&ほけんの窓口グループpresentsファミリーロードセーフティー」

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社(以下、AIG ジャパン)とほけんの窓口グループ株式会社(以下、ほけんの窓口グループ)は、2017年7月23日(日)、小田原ダイナシティにて親子を対象とした交通安全啓発イベント「AIG&ほけんの窓口グループ presents ファミリーロードセーフティー」を共催したことをお知らせします。



このイベントは AIG ジャパンとほけんの窓口グループが、交通事故死亡者数が 2016 年度に 2 年連続で減少し、かつ記録の残る 1948 年以來、過去最少となった\*神奈川県さらなる交通事故予防に貢献する目的で開催し、親子 144 組の皆さまにご参加いただきました。「電動カーを使用した交通安全教室」では、子どもたちが電動カーの運転体験を通じて運転者の視点からも交通ルールを学び、またコース内を歩行しながら標識の意味を確認するなど交通に関する規則とマナーを学びました。さらに「自転車取締り シミュレータ」では、実際の交通状況を再現し、自転車の運転時に起こりうる危険を体験しました。

今回のイベントを共催した AIG ジャパンの担当者は、「AIG は事業戦略コンセプトの『ACTIVE CARE』のもと、日常に潜むリスクを回避するためにできることをお客さまや社会に対して呼びかけています。このイベントは昨年の船橋に続いて 2 度目の開催です。今後も地域の皆さまの安全な生活に寄与する取り組みを積極的に行っていきます。」と振り返りました。また、ほけんの窓口グループの担当者は、「ほけんの窓口は地域に根差し未来を担うお子さまを応援する活動を推進しており、今後も地域の皆さまに『安心と安全』をお届けします」と改めてそれぞれの使命を再確認いたしました。

AIG ジャパンとほけんの窓口グループは、今後も交通事故という身近にあるリスクを回避するための取り組みに対してタッグを組み、協力していきます。

\*:平成 28 年の交通事故発生状況(神奈川県警察発表)

## <イベントの様子>



## AIG グループについて

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGグループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。AIGグループにおける主要事業は、コマーシャル・インシュアランスおよびコンシューマー・インシュアランス、ならびにその他の事業で構成されます。コマーシャル・インシュアランスは、企業賠償・経営保険、企業財物・スペシャリティ保険の2事業部門、コンシューマー・インシュアランスは、個人向け退職給付、団体向け退職給付、生命保険、個人向け損害保険の4事業部門により構成されています。持株会社 AIG, Inc.はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

日本では、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG 富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。

詳細は、ウェブサイト [www.aig.co.jp](http://www.aig.co.jp) をご覧ください。